

混声合唱団あひるの会 第20回記念演奏会

2016. 10. 2 (SUN)

開場 13:30 開演 14:00

キッセイ文化ホール 大ホール

(長野県松本文化会館)

入場料 / 1,000円 (中学生以下無料) 全席自由

—第1部—

バラエティショー

「あひるがうたう昭和歌謡」

すみれの花咲く頃

東京ブギウギ

愛燦燦 ほか

- うた 宮下 靖弘 久保 順平
- 構成・指揮 齊田 好男
- ピアノ 岩瀬 寛子

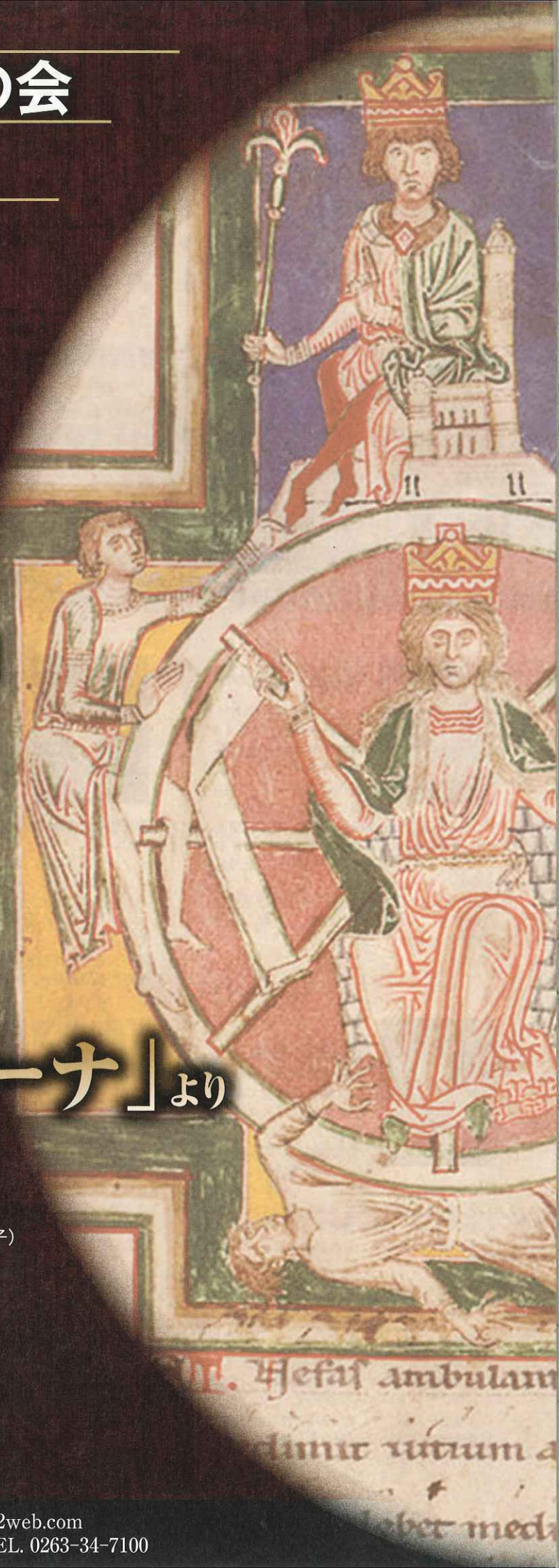
—第2部—

カール・オルフ

「カルミナ・ブラーナ」より

指揮 / 齊田 好男

- ソリスト Sop. 倉科 京子 Ten. 宮下 靖弘
Bari. 藤森 秀則
- 児童合唱 SK 松本ジュニア合唱団 (合唱指導: 佐原 玲子)
- ピアノ 渡辺 かおる 坂内 美季
- ティンパニ 柳田 聡
- パーカッション 北澤 菜央 田中 比呂喜
松下 文 百瀬 じゅん
- アシスタントトレーナー 久保 順平
- 練習ピアニスト 川上 秀美
- 舞台監督 宮澤 光太郎



混声合唱団あひるの会 第20回記念演奏会

あひるの会は、昭和43年に産声をあげ、昭和48年に第1回演奏会を開催しました。途中演奏会を休止した時期もありましたが、今回20回目の演奏会を迎えることとなります。この節目に「新たなステージに踏み出したい。」との思いから、多くの皆様のお力を借りながら、大曲に挑戦いたします。

今回ご協力・ご支援をいただく皆様、これまであひるの会とご縁のあった皆様に感謝しつつ、一同頑張っって練習をしております。

あひるの会 会長 高山拓郎



構成・指揮 齊田 好男

武蔵野音楽大学大学院修了。斎藤秀雄最後の門下生の一人。オペラを中心に幅広いレパートリーを持つオールラウンド指揮者として関西を中心に活躍。多彩な経歴からジャズ、ポピュラーまでも良くするエンターテイナーである。

1984年「ヘンゼルとグレーテル」指揮でオペラデビュー。管弦楽では大阪シンフォニカー、関西フィルをはじめ海外でも活躍。合唱ではモーツァルト「レクイエム」等の管弦楽付き作品、また現代の日本を代表する作曲家の作品初演で、その本領を発揮している。

日本指揮者協会、日本演奏連盟、日本合唱指揮者協会各会員。兵庫県合唱連盟理事長、明石フィルハーモニー管弦楽団指揮者、他関係団体多数。神戸大学名誉教授。2009年兵庫県文化功労賞受賞。2016年より関西合唱連盟理事長。松本市出身。



Sop. 倉科 京子

広島大学教育学部高校教員養成課程ピアノ科卒業、同専攻科卒業。ミシガン大学音楽科にて、文部省派遣留学生として学ぶ。田口久仁子、釜洞祐子、

澤本和彦、Vincenzo Bello、Stella Silva、Renato Palumboの各氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール声楽部門、全国大会入選。

「ゆうすげ」「歌を歌う会」「全久院・歌の会」の指導者。「オペラを楽しむ会」主宰。地域に根ざした活動を行っている。



Ten. 宮下 靖弘

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学大学院修了。声楽を平良栄一、岡崎雅明、V.テッラノーヴァの各氏に師事した。混声合唱団「あひるの会」では、

初任校の松本県ヶ丘高校在職中から指揮者を務めている。

テノールとしては、桑原伊づみ&宮下靖弘ジョイントリサイタル、声楽家集団『土の会』のオペラ公演等に出演。2014年には「宮下靖弘テノールリサイタル」を開催。いずれも高い評価を得ている。

現在、岩村田高校音楽科教諭。長野県高文連合唱専門部事務局長。上田市在住。



Bari. 藤森 秀則

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、東京コンサルヴォトアール尚美デュプロマコース卒業。声楽を高橋ちえ子、故伊藤亘行、多田羅迪雄、岡部多喜子、

移川澄也、池田京子各氏に師事。全日本学生音楽コンクール東日本大会3位入賞。

ドイツリートや日本歌曲によるリサイタルを各地で開催。オペラは三界正実作曲「笠掛け地蔵」与太郎役(初演)をはじめ歌劇「フィガロの結婚」伯爵役はか数多く出演。また合唱のソリストとして各地から招かれている。現在、諏訪二葉高等学校教諭。



ピアノ 渡辺かおる

長野市出身。東京藝術大学附属高校を経て、同大学音楽学部ピアノ専攻を卒業。

松本女声アンサンブルAZおよびSK松本ジュニア合唱団ピアニスト。工藤重典、シャロン・ベザリーをはじめ内外の演奏家と共演。また市民オペラのコレペティトウアを務めるなど、合唱やオペラの指揮者、指導者からの信頼も厚い。松本市在住。

現在、岩村田高校音楽科教諭。長野県高文連合唱専門部事務局長。上田市在住。



ピアノ 坂内 美季

信州大学教育学部音楽科卒業、同大学院教育学研究科音楽教育専攻修了。学生時代、長野冬季オリンピック開会式「第九」の練習ピアニストに抜擢

されて以来、県内を中心に数多くのイベントやコンサート等に参加。2013年より「サイトウキネン子どものための音楽会」ピアニスト。本年はOMF「復活」の地元ピアニストとして活動中。

ピアノ 岩瀬 寛子

岡谷市出身。国立音楽大学教育音楽科卒業。ピアノを原章子、深沢亮子、戸引小夜子各氏に師事。大学在学中、現在東京芸術大学声楽科教授で、声楽家として活躍中の永井和子氏の伴奏を務める。

安曇野市立穂高西小学校教諭。安曇野市在住。

児童合唱：SK 松本ジュニア合唱団

1993年サイトウキネンフェスティバル松本（現セイジ・オザワ松本フェスティバル）のオペラ「火刑台上的ジャンヌダルク」に出演した児童合唱団を母体に、いきいきとした表情と、のびやかな歌声でポリフォニーを歌える合唱団を目指して、翌1994年長野県松本文化会館を拠点に発足。今年23年目を迎えた。現在小学生から高校生まで80名余りの子ども達で混声・女声・男声・児童合唱とハーモニーの輪を広げている。原語のクラシックからポップス、唱歌、童謡、民謡にまで至る幅広いジャンルの歌へのとりくみは、多くの人々と心温まる交流を生み、貴重な体験と学びの場を得て活動中。

